

通信 ぼうし たら ぎ む ー

Vol.17

特別号

未来の芽を
出せ！

つくば

こ ぼ
小久保 貴史 たかし

つくば市議会議員



つくばをもっとよくしたい。つくばの魅力をもっと知ってもらいたい。
そう思って走り続けた2期8年間でした。多くの先輩たちとご指導を受けた議会では
最大会派の代表となることになり、会派代表質問2回、一般質問を4年間で10回（通算18回）
行う機会に恵まれました。また、議員となったことでこれまで聞こえなかった
多くの方の困りごと、未来への希望を知りました。
2期8年間で取り組んだ課題には、
解決の糸口が掴み始めたものがたくさんあります。
カタチにしていくのは、これからです。
つくばのために、地元を愛するすべての方のために。
皆様とともに歩み、活動を重ねてまいります。
一緒につくばに未来の芽を出させましょう。



平成28年12月議会

1 農業政策について

水稲ウイルス性病
害である縞葉枯
病の対応と対策

これから イネ縞葉枯病の薬剤購入補助制度が
スタート。平成29年740万円予算化。

2 史跡小田城と宝篋山の観光振興について

- （1）史跡小田城案内所の完成後の利用状況と今後の取組み
- （2）宝篋山ハイキングとの連携や周辺整備

これから 小田城跡歴史ひろばと宝篋山を連携した観光スポットとする
ため、駐車場の整備と常陸小田城址フットパスの設定の取
り組みがスタートしました。平成29年1,150,000円予算化。

3 (仮称) 秀峰筑波義務教育学校について

- （1）（仮称）秀峰筑波義務教育学校の建設進捗状況と開校に向
けた準備状況

これから スクールバス利用料を国の補助等を活用しながら、無料化
することを約束(バス補助員負担も無料)

- （2）中学校・小学校校舎跡地の利活用と学校開放の考え方

これから 筑波西中学校の通信制高校開校へ筑波東中学校のジオパー
ク中核拠点整備へ小田小学校の地域利用へ

4 入札制度について

一般競争入札の状況と発注方法の考え方

これから 品質の確保の向上と競争性を保ちながらも、活気ある地域
をつくるために、地元企業の育成に努めていくことを約束。
今後、制度改革を進める。

平成29年9月議会

1 入札制度について

入札基本方針の概要と具体的な変更点、発注方法について

2 リサイクルについて

- （1）緑地維持管理業務で発生する剪
定枝や刈草や落ち葉の利活用につ
いて
- （2）建設工事から発生する土の量と、
改良土の利活用についての考え方
- （3）クリーンセンターから発生する焼
却灰の処分量と利活用について



平成30年3月議会

1 公共交通網について

- （1）国道125号バイパスの進捗状況

これから 大形区会・下大島区会で「国道125号バイパスを実現する推
進協議会」が発足。早期に都市計画道路認定へ要望。

- （2）公共交通体系の現状と今後の取組み
- （3）道の駅についての市の考え方

2 秀峰筑波義務教育学校について

秀峰筑波義務教育学校の開校に向けた
現状と空き校舎利活用の今後の考え方



3 農業政策について

- （1）農地中間管理事業の推進に対す
る市の考え
- （2）農業生産基盤整備事業の推進に
おける農地中間管理機構と新制度
の活用

これから 小和田地区農地基盤整備事業
がスタート。農地中間管理機
構の契約面積増加へ

4 地域活性化について

つくばワイン・フルーツ酒特区認定と
今後の取組み

これから 資材や苗木の補助制度スタート
(補助率: 対象経費2分の1)

既存市街地の地域振興推進の状況と
今後の取組み

これから 令和元年つくば R8地域活
性の取組みスタート



平成30年6月議会

1 秀峰筑波義務教育学校について

- （1）秀峰筑波義務教育学校開校後の現状と今後について
- （2）スクールバス通学と通学路の危険箇所の対応や安全確保に
ついて
- （3）PTAや地域との連携状況について

2 旧学校敷地の活用と今後について

旧校舎や学校敷地の活用と今後の考え方について

平成30年9月議会

1 農地維持について

- （1）農地中間管理機構の農地賃借の状況と今後
- （2）市内土地改良区の組合員についての考え方
- （3）組合員からの賦課金徴収の現状と今後について

これから 土地改良法の改正による実情、賦課金徴収の現状を指摘。

- （4）土地改良施設の維持管理や長寿命化について

2 入札制度について

市の入札発注の考え方と簡易総
合評価方式やJV(共同企業体)発
注による地元企業育成について

これから 簡易型総合評価方式
の発注件数の増加へ

平成30年12月議会

1 筑波地区小中学校の跡地利活用について

- （1）秀峰筑波義務教育学校の開校に伴って、閉校となった小中
学校の施設や用地の考え方
- （2）学校跡地の利活用提案に関する小学校別意見交換会での意見
- （3）今後の利活用について

2 北条保育所建設について

新北条保育所開所に向けての建設スケ
ジュールと今後について

これから 保育所のみでなく周辺整備を
要望し駐車場など増設を実現



3 自転車のまちつくばについて

つくば市の目指す「りんりんつくば」の内容と今後の取組について

平成31年3月議会

1 史跡小田城跡について

- （1）小田城跡歴史ひろば案内所の来客者数の推移と今後の取組
- （2）小田城跡活用による地域活性化
- （3）小田城跡の維持管理の考え方

2 鳥獣被害の状況について

- （1）鳥獣による農作物被害の状況

これから 小田地区へ延長2.3キロに及び柵設
置へ(予算246万円、100%補助)

- （2）有害鳥獣駆除の実績と今後の対策
- （3）有害鳥獣駆除に対する補助金制度

これから 1頭1万円の捕獲報奨金制度スタート

- （4）ジビエの普及に向けた規制解除の考え方

3 農業用水の維持管理について

桜川のバルーン堰(ゴム引布製伏起堰)による農業用水の維持管
理の状況と今後の取組について



令和元年6月議会

1 つくば市未来構想について

ハブアンドスポーク型都市構想とハブエ
リアにおける低炭素交通(LRT)について



2 中心市街地活性化について

センター広場周辺の活用状況と今後について

これから 中心市街地活性化特別委員会の副委員長として提言

3 筑波山観光について

- （1）筑波山夜景百選と筑波山活性化について
- （2）筑波山観光案内所や周辺整備について

これから 実施設計・測量が予算化(600万円)、R2年度、解体工事
(900万円)、擁壁・改修工事(4,387万円)

4 農業政策について

日本型直接支払制度、多面
的機能支払交付金の活用状
況と今後について

これから H27年28組織→R2年42
組織。R2年度の総交付額
約1億620万円交付。

令和元年9月議会

1 農業政策について

- （1）認定農業者数及び新規就農者数の現状と推移について
- （2）日本型直接支払制度の多面的機能支払交付金の活用につい
て(資源向上支払における長寿命化について)

2 周辺市街地振興について

商店街空き店舗活用補助金のこれま
での実績と現状と今後について



3 観光振興について

宝篋山登山客数の現状と周辺道路
整備及び駐車場の確保について

これから 駐車場増設用地として、
3,000㎡を賃借契約。



プロフィール

- つくば市議会議員(自民つくばクラブ・新しい風 会派代表) (議会運営委員会 副委員長・総務委員会・高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会(旧総合運動公園用地)委員長・中心市街地まちづくり調査特別委員会副委員長)
- 農業生産法人(株)筑波農場 代表取締役
- つくば市筑波土地改良区 副理事長
- つくば市農業再生協議会 監事
- 筑波山美しいまち・みちづくりパートナーシップ代表者会議 代表代行
- 宝篋山ふるさとの山づくり懇談会 顧問
- 自由民主党茨城県支部連合会青年局 会員
- つくば市立秀峰筑波義務教育学校 学校評議員
- (社)つくば市産業育成協議会 監事
- つくば市商工会筑波地区 総代
- (社)土浦法人会つくば地区会青年部 理事
- (一社)茨城県造園建設業協会県南支部青年部 会員
- つくば地区安全運転管理者協議会 理事
- 筑波山宮前振興会 会員
- JAつくば市筑波青年部 部員
- 宝篋おやじの会 会員
- まつりつくばねぶたパレード 第6代実行委員長
- ツールドつくば初代大会長/つくば光の森初代実行委員長
- つくば市立筑波東中学校・小田小学校歴代PTA会長 など

1 災害対策について

- (1) 台風19号による浸水及び冠水などの被害状況と対応内容、今後の課題

これから 筑波土地改良区の冠水被害した機場の修繕工事实現。3,095万円(補助率: 100%)

- (2) 避難勧告や避難指示による避難所開設及び防災無線の周知など、災害時の対応
- (3) 増水時の桜川水位状況及び揚水機場や水門の管理体制

これから 樋門、樋管の管理体制について明確化

- (4) 桜川の堤防改修や河道掘削など、改修計画と橋梁の今後



2 防犯対策について

自動車や農機具等の盗難被害状況と防犯対策の取組について

3 農業政策について

農地中間管理機構の活用と土地改良区賦課金の基準となる考え方について



1 経済政策について

- (1) 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策について
- (2) 開設した相談窓口での対応状況と内容について
- (3) 雇用促進事業について問合せ状況について

2 道路維持管理について

- (1) 研究学園(学園の森地区)の渋滞や道路街路樹の維持管理について
- (2) テーダマツの維持管理と考え方について
- (3) 剪定枝や刈草の処分と堆肥化リサイクルの考え方について



3 空き家対策について

- (1) 空き家バンク制度状況と空き家活用補助金について

これから 空き家活用補助制度スタート。対象経費の2分の1で上限額50万円、家財処分は10万円。

- (2) 空き家や空き地の所有者の責任と考え方について

こくぼ たかし
小久保 貴史

昭和48年6月28日
47歳・2期

www.kokubotakashi.com

【家族】 母・妻・長男・長女・次男
【学歴】 八ヶ岳中央農業実践大学校卒



小久保貴史 後援会事務所

〒300-4223

茨城県つくば市小田 2830

ゴーフック

TEL.029-867-5298

1 はじめに

- (1) 「SDGs未来都市」認定を受けて課題となる持続可能なまちづくりを念頭においた施策展開で、主につくばの強みと特色を将来にどのようにいかしていくのか考えについて
- (2) 教育の最上位目標に掲げた「つくば市教育大綱」の内容と目指す将来の考えについて
- (3) 「つくば市未来構想(案)」のまちづくりの基本理念と市として今後どのように取り組むのか考えについて

2 令和2年度予算(案)概要について

予算配分と歳入歳出のバランスについて、主にどのような点を考え配分したのかについて

3 魅力をみんなで創るまちについて

- (1) つくば産の食材を使う「地産地消レストラン」認定事業の背景と地元農業の今後の発展についてどのように考えているのかについて
- (2) 「つくば市空家バンク制度」新設の背景について
- (3) 「つくば中心市街地まちづくり戦略」とエリアマネジメント団体設立やセンタービル公共施設基本計画策定事業について中心市街地の将来と市の関わり方について
- (4) つくばR8(リージョン・エイト)の取組による課題と、今後の周辺市街地のあるべき姿について

4 誰もが自分らしく生きるまちについて

- (1) 「誰もが自分らしく生きるまち」として地域の隅々まで福祉がいきわたるまちを目指すための事業と市が描くまちのイメージについて
- (2) 度重なる自然災害にどのように備え、地域を守っていくのか防災対策の考え方について
- (3) 住宅リフォームの補助制度を新設した背景について
- (4) 公有地利活用と筑波山地域ジオパークの拠点施設整備など、検討期間と将来の北部振興のイメージについて
- (5) つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルルート指定を受けましたが、市の今後の取組と考え方について、また、自転車活用に向けた取組と今後の方向性について

5 未来をつくる人が育つまちについて

居場所づくり支援、不登校児童生徒学習支援事業、放課後児童クラブ施設建設など、新規事業を数多く計画していますが、自らが行動する人が育つまちの未来像について

6 市民のために科学技術をいかすまちについて

- (1) 国交省のスマートシティモデル事業の内容とまちの未来をどのように考えているのかについて
- (2) つくばスタートアップパークを活動拠点につくば市の産業を創出する将来イメージについて

7 むすびに

市長に就任し今任期中最後の予算編成であります。「世界のあしたが見えるまち」、今後の市政に対する思いについて

小久保貴史

検索

ブログ

<http://blog.goo.ne.jp/odamai-com>

Facebook

<https://www.facebook.com/takashi.kokubo1>

twitter

<https://twitter.com/kokubotakashi>